

第4回旭市海業推進地域協議会 資料

日時：2025年7月30日(水)13:30～15:30

場所：いいおかユートピアセンター(1階大会議室)

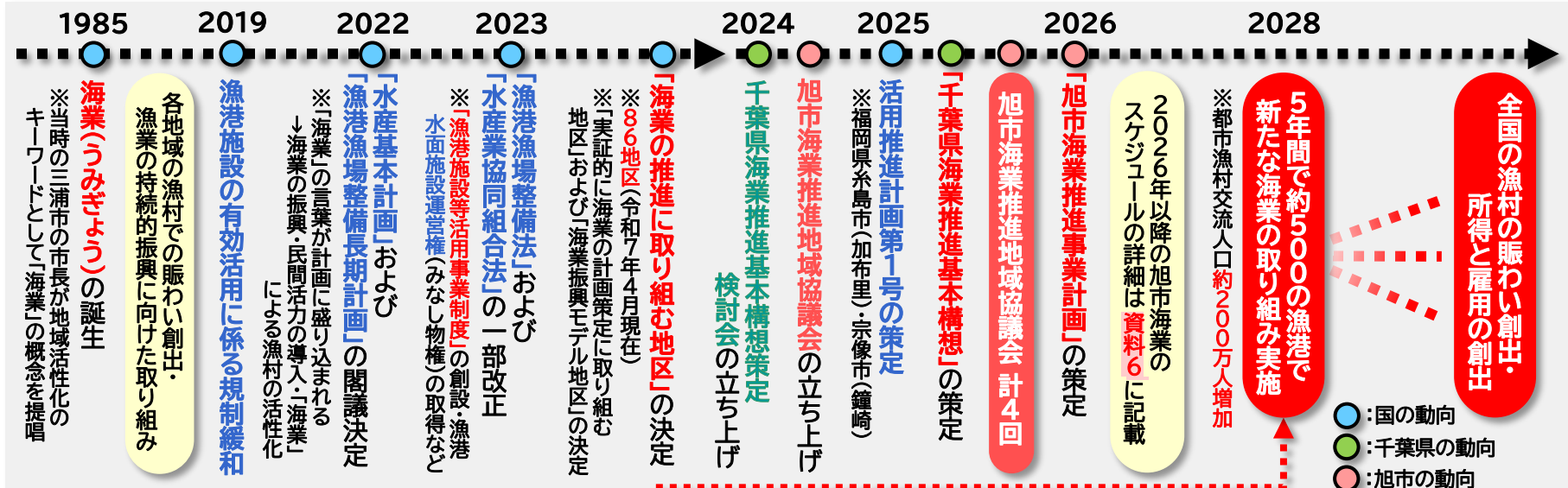
－ 目 次 －

- | | |
|----------------------------|----|
| 1. 旭市海業推進事業計画の策定について | 1 |
| 2. 先進地視察について | 8 |
| 3. 全国・県内の先進類似事例紹介 | 11 |
| 4. サウンディング調査について | 14 |
| 5. 今後のスケジュール | 16 |

1. 旭市海業推進事業計画の策定について

(1) 計画策定の背景：海業の推進による地域の賑わい創出・漁業の持続的な振興

- ・漁村では、**全国平均を上回る速さで人口減少や高齢化が進行**し、活力が低下。
- ・一方、漁村の交流人口は**約2千万人と大きなポテンシャル**を有しており、**漁村の賑わいの創出**が重要。

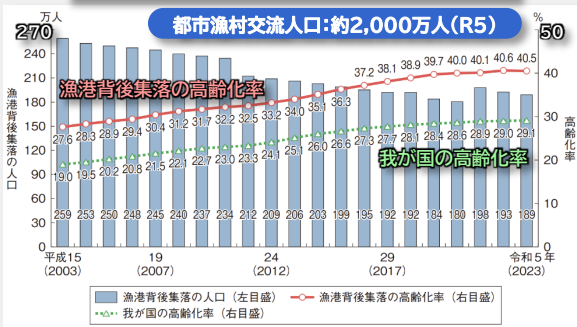


気候変動(温暖化)による水産業への影響



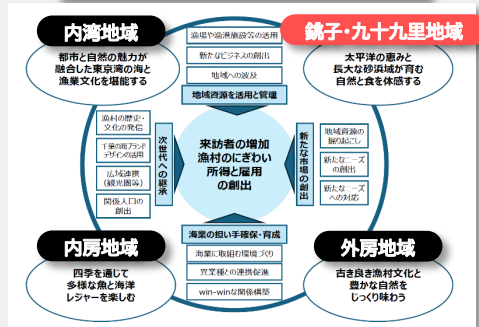
日テレNEWS WEBより

漁港背後集落の人口と高齢化率の推移



水産庁資料より

千葉県海業推進基本構想の策定



千葉県海業推進基本構想より

1. 旭市海業推進事業計画の策定について

(2) 計画策定の背景：旭市の地域特性(自然的・社会的・経済的特徴)および課題

- ・**温暖な気候**に恵まれた旭市では、**農業・畜産業・漁業を中心とした一次産業**が基幹産業である。
- ・一方で、人口減少の進行に伴い、**一次産業従事者の高齢化や担い手不足**が課題となっている。

人口 61,368人(令和7年7月時点)

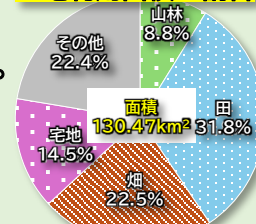
世帯数 27,552人(令和7年7月時点)

高齢化率 33.0%(令和7年7月時点)

自然的特徴

- ① **遠浅の九十九里浜**に面し、**肥沃な平野と温暖な気候**に恵まれ、農業や水産業に適した環境が整っている。
- ② **東総台地**の一角をなす丘陵地、**干潟八万石**と呼ばれる肥沃な田園地帯、**九十九里海岸・刑部岬・屏風ヶ浦**などの豊かな自然景観に恵まれている。
- ③ 土地利用は、**田畑が50%以上**を占めている。

土地利用面積の割合

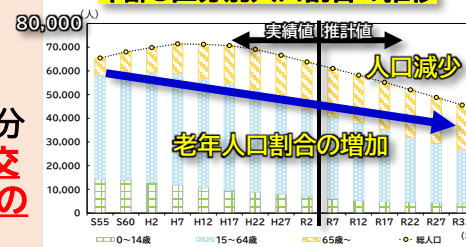


出典：統計あさひ

社会的特徴

- ① **少子高齢化が進行**しており、**老年人口割合**が増加している。
- ② 成田空港からの好アクセスを十分に活かしきれず、**認知度や二次交通の整備**が課題。**銚子連絡道路の開通**により改善が期待される。

年齢3区分別人口割合の推移



出典：日本の地域別将来推計人口(国勢調査)

経済的特徴

- ① **農業・畜産業・漁業**(一次産業)が市の基幹産業で、**農業産出額は千葉県1位**、**豚肉出荷額は全国2位**。
- ② 一次産業の就業者割合が高く、**農林業は県平均の約7.1倍**、**全国平均の約5倍**、**漁業は県平均の約5.6倍**となっている。

東日本大震災における被害

- ① **3度目に押し寄せた大津波**により、**16名の死者・行方不明者**をもたらした。
- ② 液状化現象による道路や建物の損壊、**原発事故による風評被害**。

津波時の飯岡漁港の様子



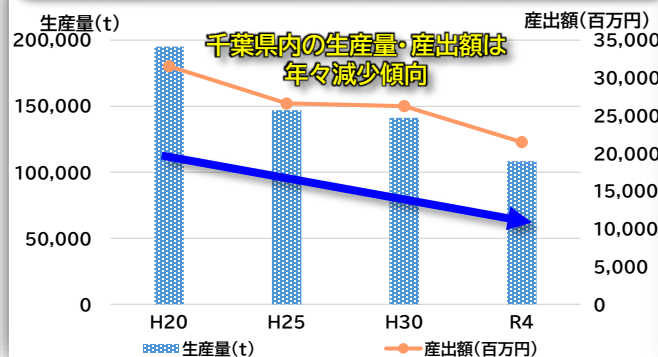
1. 旭市海業推進事業計画の策定について



(3) 計画策定の背景：旭市(飯岡漁港)の水産業の現状および課題

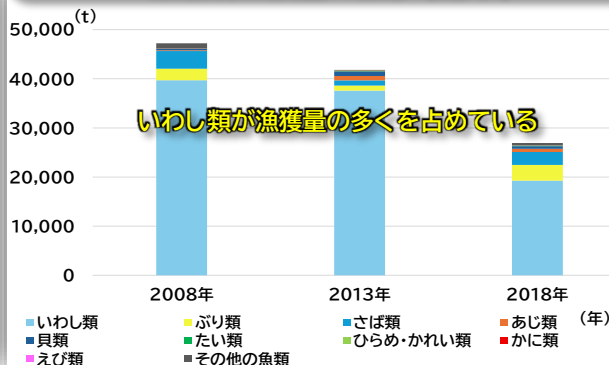
- ・飯岡漁港は**沖合・沿岸漁業の拠点**として機能しており、**イワシ・ハマグリ・シラウオ**などが漁獲。
- ・一方で、**漁獲量は年々減少傾向**にあり、**就業者の減少や高齢化**といった課題を抱えている。
- ・そのため、**持続可能な漁業経営**と**次世代の担い手育成・確保**に向けた取り組みが求められている。

海面漁業の生産量・産出額の推移【千葉県】



出典：数字で見るちばの水産

魚種別漁獲量の推移【旭市】



出典：千葉県統計年鑑

旭市内の水産加工業

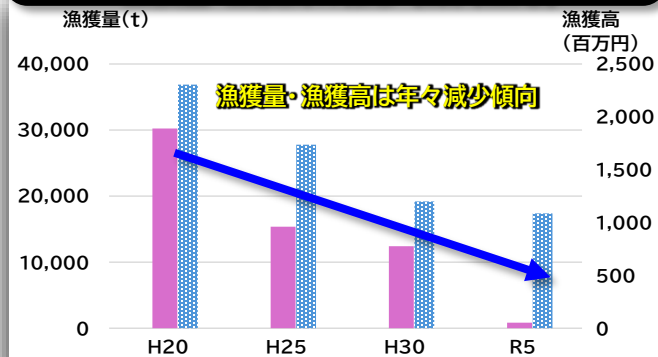
- ・旭水産加工業協同組合には、**20社の企業が参画**し、地域の水産加工業の基盤を形成。
- ・水揚量が多い**いわしの丸干し**や**みりん干し**、サバを原料にした**さばフィーレ**、ハマグリをレトルト加工した**レトルト蛤**などの加工品がある。

主な水産加工品



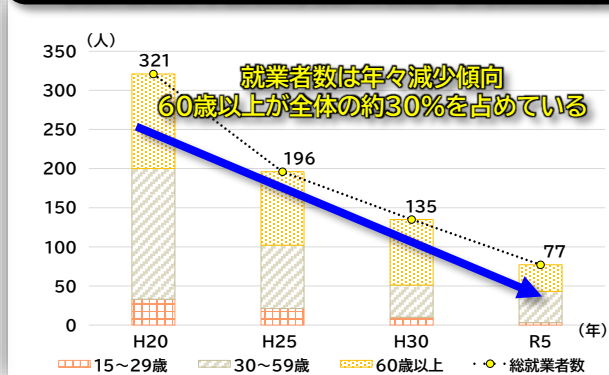
出典：千葉県の水産加工品パンフレット

漁獲量・漁獲高の推移【飯岡漁港】



出典：統計あさひ

就業者数(年齢区分別)の推移【海匠漁協】



出典：千葉県統計年鑑

1. 旭市海業推進事業計画の策定について

(4) 計画策定の背景：飯岡漁港(計画地)の現状および海業の取り組みについて

- ・飯岡漁港は**広範な漁港区域面積**を有するため、**連続した賑わいの創出に向けたゾーニング**が必要。
- ・漁港施設等活用事業等で導入する施設は、**漁港規模や地域特性に応じた適切な施設規模**を検討する。

※詳細は「資料2：飯岡漁港(計画地)の現状および海業の取組」をご確認ください。

●海業概要 ●協議会での意見 ●三井共同提案

飯岡漁港【旭市】

(種類:第1種漁港、管理者:千葉県)

飯岡漁港では地域の憩いの場、都市との交流の場として、いいおかみなと公園や安全に釣りも行える漁港施設として、飯岡漁港親水型防波堤が整備されている。

飯岡漁港周辺には観光資源が多くあるものの、産業間の協議の場がなく、十分に活用されてこなかった。今後は連携を強化し、地域資源の活用を図りたい。

エリアの泊地には、航路の支障にならない範囲で藻礁キットなどを設置するのはいかがでしょうか。

(現況で大型海藻が生育)



防波堤や護岸に大型海藻が密に生息
→藻場によるブルーカーボン創出が可能か

遊漁船は年間約3万人を飯岡漁港に呼び込んでいる。利用者からは、宿泊や飲食の場、釣った魚の買い取りや捌き場などの設置を望む声が多い。

海業のコンテンツとしてジップラインを導入するのはいかがでしょうか。



外房でも屈指の釣り場であり、遊漁者や船釣り客の来訪で賑わっている。駐車場を有料化し、漁港内の維持、収入源としての活用も管理費に充てるなど考えられる。

漁港区域が広大で、十分に活用しきれない可能性がある。再生可能エネルギー施設の導入などを検討するのはどうか。【漁港の脱炭素化、水産物のRE100】

漁港に賑わいをもたらす食堂や直売所、ショップ、カフェなどの設置を検討・具体化。

エリアに建設する飲食・販売施設等の施設については、津波避難機能を持たせる必要。【フェーズフリーの考えを取り入れた防災関連施設の整備】

朝市の開催など、まずはスモールスタートで進めるのが良いのではないかと。(徐々に成長させていく。)

全国的に漁協では人手が不足しており、海業に積極的に取り組むための体制を整備することが困難。

漁獲された魚類の多くは銚子漁港に水揚げされており、飯岡漁港では主にハマグリが水揚げされている。そのため、海業のコンテンツとして浜焼きを入れるのはいかがでしょうか。

水揚げ作業に使うエリアとビジターの動線(食堂・直売所など)をクリアにしたい。車両や歩行者の動線について検討が必要。

漁業者の収入向上や雇用拡大につながる、また地元にしつかりと利益還元されるような計画・仕組みづくりが必要。

魚を獲るだけでなく、魚を増やすための取り組みがあると良い。

漁業者のための施設(漁具倉庫など)

地域における取り組み(一社みらあさひ等)や既存ストック(イオンタウン旭・道の駅季楽里あさひ等)との機能連携・役割分担が必要。来訪者の広域的な回遊性を高めて、市内での滞在時間の延伸と観光消費拡大を図りたい。

漁業者から遊覧船事業を行いたいとの意見があった。

地元水産加工業者の加工品や新たな商品を販売するのはいかがでしょうか。



1. 旭市海業推進事業計画の策定について

(5) 計画策定の目的

・旭市および飯岡漁港の地域特性(資源・魅力・観光資源など)を活かし、漁業者の所得向上や漁村地域の活性化、さらに水産業および地域の課題解決につながる計画策定が必要。

【海業推進における旭市(飯岡漁港)のSWOT分析】

○Strength【強み】

- ・冬は比較的暖かく夏は涼しい、海洋性の温暖な気候。
- ・飯岡漁港は県内2位の水揚げ量であり、イワシ・ハマグリ・シラウオなど年間を通じて多様な魚介類が水揚げされる。
- ・遊漁船は年間約3万人の観光客を飯岡漁港へ呼び込んでいる。
- ・丸干しイワシは全国一の生産量を誇る水産加工品である。
- ・船釣りや遊漁船など、体験型観光の設備が整備されている。
- ・屏風ヶ浦や刑部岬などの観光地や温泉と組み合わせた海業展開が可能。
- ・親水型防波堤の広いエリア(先端部を除く)を釣り客が利用。
- ・道の駅やイオンタウン旭など、既存施設との連携・役割分担が可能。
- ・銚子連絡道路の開通により、成田空港からのアクセス向上が期待される。

○Opportunity・Occasion【機会】

- ・漁港施設の利用規制が緩和され、「直売所・食堂」・「漁業体験施設」・「増養殖」など、多様な業種の導入が可能となっている。
- ・船釣りや漁業体験などのアクティビティを通じて、新たな観光需要の創出が期待できる。
- ・訪日外国人観光客(インバウンド)需要が年々増加している。
- ・旭水産加工業協同組合には約20社の企業が参画し、地域の水産加工業の基盤を形成している。
- ・サステナブルツーリズムや教育旅行への関心が高まる中、漁業体験や海洋環境教育といった体験型プログラムへの需要が拡大している。
- ・全国の漁港や漁業者による定期便サービスも広がりを見せており、鮮魚や加工品を消費者へ直接届ける販売形態が増えている。

○Weakness【弱み】

- ・飯岡漁港における漁獲量は、平成20年から令和5年にかけて30分の1に減少。
- ・海業推進に向けた協議会は設置されているものの、官民連携や事業推進の体制は十分に整っていない。
- ・体験型観光施設はあるが、集客に向けた具体的な戦略が求められている。
- ・漁業者の減少と高齢化が進み、担い手不足により漁業の継続が難しくなっている。
- ・地域の多様な自然や文化などが十分に活用されていない。
- ・漁協では人手が不足しており、海業に積極的に取り組む体制が整っていない。

○Threat【脅威】

- ・漁村地域においても人口減少と高齢化が進行しており、それに伴い漁業の生産活動が低下している。
- ・気候変動や台風・高潮・浸食などの自然災害により、海岸部が物理的な損傷を受け、道路や港湾などのインフラに被害が生じるリスクがある。
- ・九十九里や銚子周辺(外房エリア)でも、マリンレジャーや水産資源を活かした観光に力を入れており、他地域との差別化が必要。
- ・観光や体験型コンテンツなど多様なニーズに対応できる人材が不足しており、事業の継続や発展が難しくなっている。
- ・東日本大震災では津波による甚大な被害を受けた経緯があり、地域に津波避難の機能を持たせることが必要。



海業推進にあたっての課題等についてご意見があればお願いいたします！

1. 旭市海業推進事業計画の策定について

(6) 計画策定の流れ

※詳細は「資料3:旭市海業推進に関する事業想定スケジュール」をご確認ください。

- ・海業推進の目的達成に向けて、**計画のビジョン**と**具体的な目標数値(KPI・KGI)**を設定。
- ・**導入機能・運営体制等**を整理し、**事業主体**を明確にした上で、**施策の重要性と優先度**を踏まえて検討。

事業計画(素案)策定までのフロー

① 旭市の地域特性および水産業の現状整理

- ・SDGs(環境・社会・経済)の視点で整理
- ・飯岡漁港の現状(漁獲量・漁業者の事業構造や新規事業ニーズ等)整理

② 旭市の水産業および観光業の課題整理

- ・水産業および観光業のこれまでの取組と課題の整理・深掘り
- ・これまでの海業関連産業の取組を整理 ※協議会での意見を集約

③ 計画のビジョン作成

- ・計画策定の背景および目的、基本方針、目指す将来像
- ・国・県・市の関連計画との整合性、**具体的な目標数値(KPI・KGI)**設定

④ 実施を予定している海業の事業整理

- ・事業実施主体・時期、漁港ストックの活用方針、**期待される効果**を整理
- ・**各事業のビジネスモデル**(整備内容・ターゲット・販売戦略など)

⑤ 事業による経済波及効果の試算

- ・施策内容、**経済波及効果(生産誘発額・雇用者所得誘発額)**算出結果
- ・**建築物のライフサイクルコスト(LCC)**の算出結果など

⑥ 実施に向けたスケジュールおよび体制の整理

- ・事業実施のスケジュール(短期・中期・長期)
- ・各関係機関の役割分担と責務の明確化

本業務内容 ※事業計画との関連性



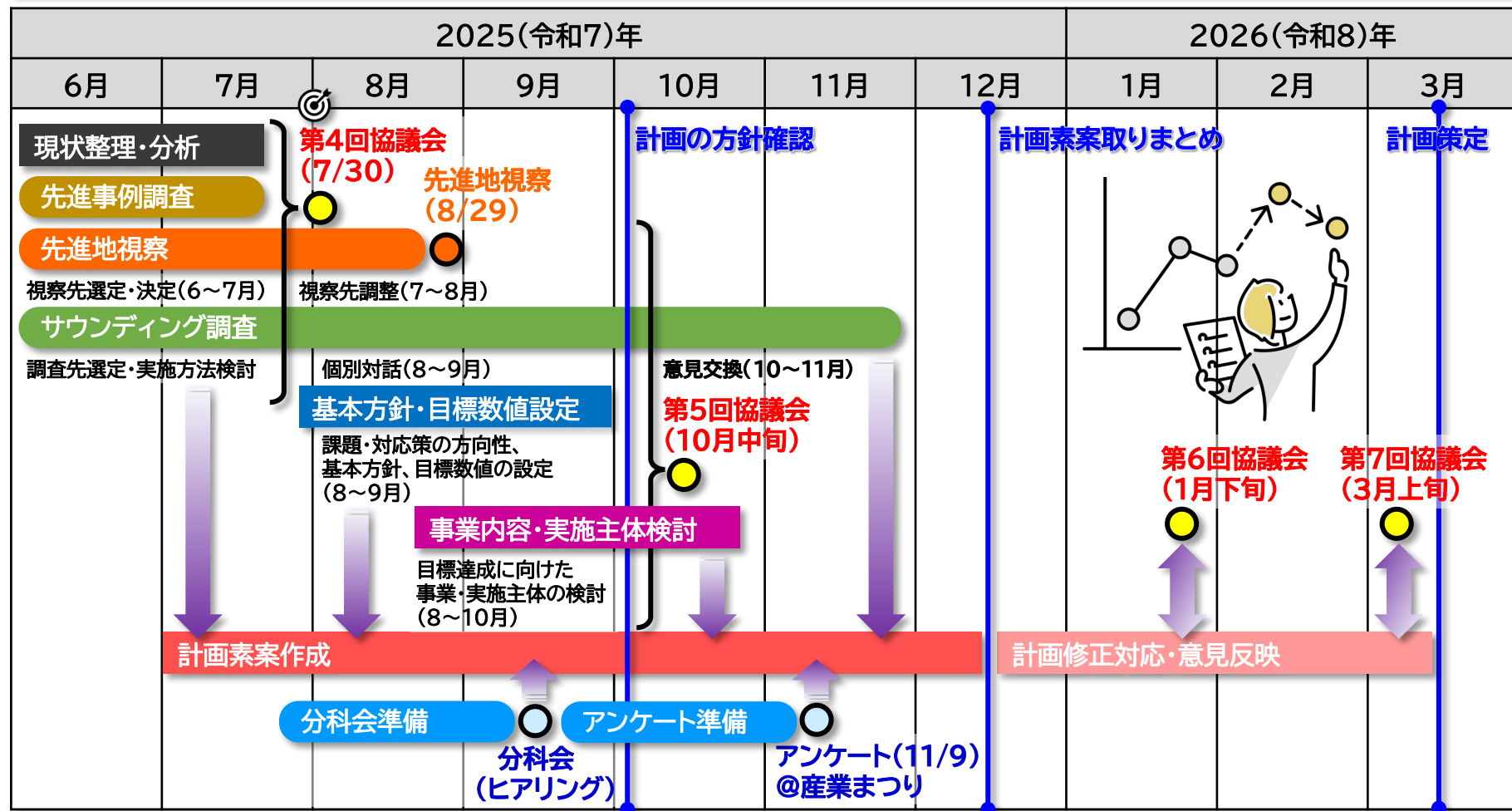
※第7回協議会(3月上旬)は事業計画の承認段階のため記載なし

1. 旭市海業推進事業計画の策定について

(7) 計画策定までのスケジュール

※詳細は「資料3:旭市海業推進に関する事業想定スケジュール」をご確認ください。

- ・第5回協議会(10月中旬)にて**計画の骨子**、第6回協議会(1月下旬)にて**計画の素案**を提示。
- ・**協議会**および分科会(ヒアリング)、アンケート等の意見を計画に反映。



2. 先進地視察について

(1) 視察の概要

※詳細は「資料4:先進地視察のしおり」をご確認ください。

【視察の目的】 現在海業で検討している施設や取組について先進事例を見学し、今後の事業の参考とするため。

【日時】 令和7年8月29日(金) 8:00~19:00

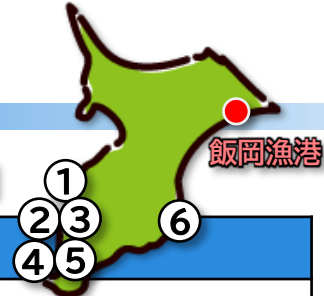
【参加者】 旭市海業推進地域協議会メンバー 約30名、旭市農水産課振興班 3~4名
千葉工業大学 3~4名、三井共同建設コンサルタント(株) 3~4名

【視察先】 千葉県安房(内房・南房総)エリア



海業取組配置	飯岡漁港における導入機能	想定規模 (敷地面積)	施設名	施設摘要
①	飲食施設	2.65 ha	①道の駅保田小学校 ③漁協直営食堂ばんや ④岩井富浦漁業協同組合 ⑤房総の駅とみうら ⑥夷隅東部漁業協同組合	里山食堂、海鮮丼と黄金アジフライ保田食堂、cafe 金次郎 保田漁協直営の飲食施設 浜の台所おさかな倶楽部 浜焼き屋、海鮮食堂とみうら亭 港の朝市、漁協直営いさばや
①	販売施設	2.65 ha	①道の駅保田小学校 ④岩井富浦漁業協同組合 ⑤房総の駅とみうら	きょなん楽市、ようちえんショップ 漁協直営市場「大漁市場」 南房総おさかなセンター
①	グランピング(宿泊)施設	2.65 ha	①道の駅保田小学校 ③漁協直営食堂ばんや	学びの宿(宿泊施設) ばんやの湯・宿泊(宿泊施設)
②	釣り竿レンタル、海上釣堀施設	0.66 ha	④岩井富浦漁業協同組合	筏釣・かせ釣り体験
②	未利用魚ミニ水族館	0.66 ha	②保田漁業協同組合	観光遊覧船(船から海底が見える)
③	漁船クルージング、船釣り、 漁業体験	約1.49ha	②保田漁業協同組合 ④岩井富浦漁業協同組合 ⑥夷隅東部漁業協同組合	観光遊覧船ばんや丸 定置網漁・地引網体験 「器械根」を漁場とした遊漁船
④	屏風ヶ浦を活かした観光事業	—	②保田漁業協同組合	観光遊覧船ばんや丸
⑤	公園隣接のカフェ	0.25 ha	①道の駅保田小学校 ⑤房総の駅とみうら	ぞうさんすむーじー TOMIURA CAFE
⑥	釣堀用いかだ	約1.39ha	④岩井富浦漁業協同組合	筏釣・かせ釣り体験
⑥	魚類(ヒラメ等)中間育成場	約1.39ha	⑥夷隅東部漁業協同組合	マダイ稚魚の中間育成場 稚魚(ヒラメ・イサキ)の放流事業
⑥	藻場再生、ブルーカーボン	約1.39ha	②保田漁業協同組合	藻場再生・ブルーカーボンの取組(保田漁協・JFEスチール・千葉県・鋸南町)

2. 先進地視察について



(2) 視察スケジュール

※詳細は「資料4:先進地視察のしおり」をご確認ください。

開始時間	終了時間	移動時間	視察先	摘要
8:00	—		旭市役所集合	正面玄関前集合 【バス会社】三栄交通株式会社(0479-68-4671) ※貸切大型バス1台手配(定員約50名)
		120分	↓移動	
10:00	11:00		①都市交流施設 道の駅保田小学校 (施設説明・施設見学60分)	千葉県安房郡鋸南町保田724 https://hotasho.jp/
11:10	12:30		②鋸南町保田漁業協同組合 (漁協説明・施設見学30分) ③【昼食】漁協直営食堂ばんや (施設説明・昼食50分)	千葉県安房郡鋸南町吉浜99-5 if-higashiawa.or.jp/archives/882 ※保田漁協直営の飲食施設 https://banya-grp.jp/
		30分	↓移動	
13:00	13:40		④岩井富浦漁業協同組合 (漁協説明20分、施設見学20分)	千葉県南房総市富浦町多田良 https://tairyuu.com/
13:50	14:40		⑤房総の駅とみうら (施設説明20分、施設見学30分)	千葉県南房総市富浦町深名505-1 https://bosonoeki-tomiura.jp/
		100分	↓移動	
16:20	17:10		⑥夷隅東部漁業協同組合 (漁協説明20分、施設見学30分)	千葉県いすみ市漁港埋立地 https://isumitoubu-gyokyo.jp/
		90分	↓移動	
18:40	—		旭市役所解散	正面玄関前解散



2. 先進地視察について

(3) 各施設・取組の見どころ

※詳細は「資料4:先進地視察のしおり」をご確認ください。



①都市交流施設 道の駅保田小学校

【導入機能】飲食・販売・宿泊施設、カフェ



- ・旧保田小学校をリノベーションした都市交流施設（買う・食べる・泊まる・遊ぶ・学ぶに対応した複合施設）
- ・地域交流の拠点としての活用（里の原っぱ・みまもりひろばなど）
- ・災害時における施設活用（避難所・炊き出し拠点などの防災機能）

④岩井富浦漁業協同組合

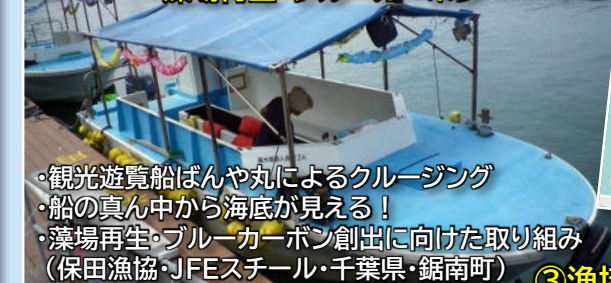
【導入機能】飲食・販売施設、海上釣堀運営施設、船釣り、漁業体験、釣堀用いかだ



- ・「浜の台所おかな倶楽部」（魚食普及食堂）や「大漁市場」が併設
- ・定置網漁・地引網・筏釣・かせ釣り体験が可能

②鋸南町保田漁業協同組合

【導入機能】漁船クルージング、観光事業、水族館、藻場再生・ブルーカーボン



- ・観光遊覧船ばんや丸によるクルージング
- ・船の真ん中から海底が見える！
- ・藻場再生・ブルーカーボン創出に向けた取り組み（保田漁協・JFEスチール・千葉県・鋸南町）



③漁協直営食堂ばんや【昼食】

【導入機能】飲食施設・宿泊施設



- ・保田漁協直営の魚食普及食堂「ばんや本館！」（食事処、直売所、ばんやの湯、宿泊施設）

⑤房総の駅とみうら

【導入機能】飲食（浜焼き）・販売施設、カフェ



- ・南房総おかなセンター（房総沖で獲れた新鮮な地魚・活貝を販売）
- ・浜焼きができる「浜焼き屋」、地元魚問屋直営の食堂など

⑥夷隅東部漁業協同組合

【導入機能】飲食・販売施設、遊漁船、魚類中間育成場



- ・大原漁港「港の朝市」（毎週日曜日）の開催
- ・マダイ稚魚の中間育成場、「器械根」を漁場とした遊漁船



3. 全国・県内の先進類似事例紹介



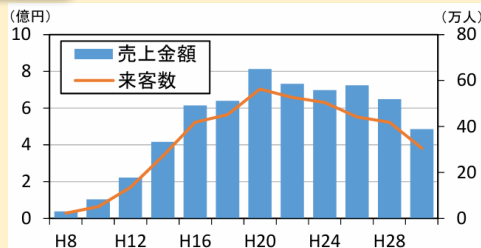
(1) ほた 保田漁港(千葉県安房郡鋸南町)【種類:第2種漁港・漁港管理者:鋸南町】

- ・保田漁港では、水産物の付加価値向上や直販による収益改善が課題であったことから、**道の駅との連携**や**漁港用地の有効活用**に取り組み、**漁協直営の「ばんや」では売上向上**につながっている。
- ・また近年、JFEスチール(株)を含む4者で**ブルーカーボン創出実証事業に関する協定**を締結。

○魚食普及食堂「ばんや」 (漁港用地の有効活用)

- ・補助用地と町単独用地の交換により漁協直営「ばんや」をオープンし、漁港用地を有効活用。
- 漁港区域内にある町有地の占用を許可
- 漁港施設用地利用計画を変更
- 農山漁村活性化プロジェクト交付金活用
- ・地元水産物の利用拡大や雇用増加を実現。

効果 年間約**40万人**来訪・約**6億円**の売上



○観光遊覧船「ばんや丸」・観光定置網漁

- ・ばんや丸によるクルージング(海底が見える)。
- ・定置網漁見学やイルカウォッチングなど。



○「道の駅保田小学校」との連携

- ・保田漁港近くに整備された「道の駅保田小学校」(廃校の小学校活用)との連携。
- ・2024年「道の駅最強ランキング」で**全国第2位、関東第1位**の評価。
- ・開業以来約**98億円**の経済効果。

都市交流施設(買う・食べる・泊まる・遊ぶ・学ぶ)



○藻場再生・ブルーカーボン創出に向けた取り組み

- ・千葉県・保田漁業協同組合・鋸南町・JFEスチール(株)の4者は、**藻場再生実証事業に関する連携協定**を締結。



3. 全国・県内の先進類似事例紹介



(2) おはま 小浜漁港(三重県鳥羽市)【種類:第1種漁港・漁港管理者:鳥羽市】

- ・小浜漁港は、海業の推進に取り組む地区のうち「**実証的に海業の計画策定に取り組む地区**」※に選定。
- ・**地域資源の活用**に向けた取り組みや鳥羽の海を活用した**交流・学習・体験メニュー**を展開。

※実証的に海業の計画策定に取り組む地区:海業の普及・促進に向けた新たな知見の横展開を図り、取組計画の策定手法を開発するための地区

○漁港施設の有効活用に係る規制緩和(2019年)による水産研究所の整備

- ・鳥羽市は地方創生拠点整備交付金(内閣府)を活用し「**鳥羽市水産研究所**」を整備。

- 効果**
- ・多分野連携による藻類研究の推進
 - ・藻類(ワカメ・クロノリ)の生産体制構築

※水産多面的機能発揮対策活用



○拠点整備による漁獲物利用促進・販売力強化、滞在型漁業体験による観光業連携

- ・加工施設・直営レストラン・販売施設の整備
- ・交流・学習・体験メニュー展開(ソフトの取組)

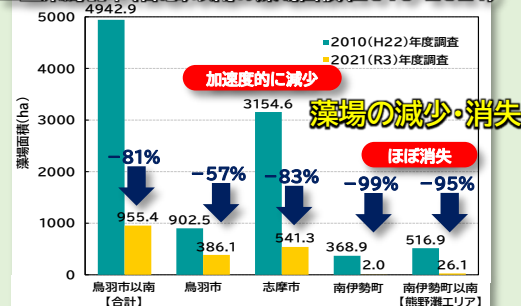
- 効果**
- ・漁業者の所得向上(漁業収入以外)
 - ・複合的アプローチ(漁観連携)による地域活性化

主な取組内容

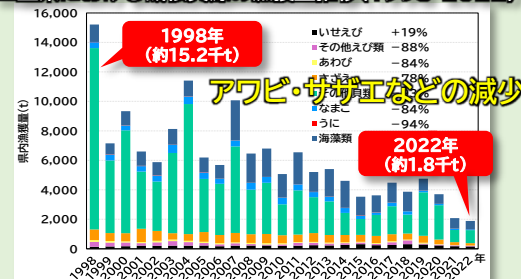
- ① 市場見学及び模擬入札体験
- ② 競り落とした魚を捌いて食するツアー
- ③ 潜在型漁業体験実践プログラム
- ④ 現役漁師や海女さんと懇談するサロン設置
- ⑤ 低利用魚などの商品開発・加工・販売ルートの開拓
- ⑥ 藻場造成及びブルーカーボン体験学習プログラム
- ⑦ インバウンド対策 など

○藻場の衰退・磯根資源の枯渇(三重県)

三重県鳥羽市(答志)以南の藻場面積(2010・2021)



三重県における磯根資源の漁獲量推移(1998-2022)



○海業協力体制 ※漁観連携による取組

- ・鳥羽磯部漁業協同組合【実施主体】
- ・鳥羽市・三重県伊勢農林水産事務所
- ・鳥羽市観光協会・鳥羽商船高等専門学校
- ・海島遊民くらぶ ほか

3. 全国・県内の先進類似事例紹介

(3) 漁業従事者の収益向上と漁業の持続的な振興に繋がる海業施策の推進

- ・当社は徳島県(藻藍部)や三重県などでの活動を通じて、水産関係者との幅広いネットワークを構築。
- ・地元事業者との連携を基軸に、取組の実現性を高めるため海業関連事業者へのヒアリングも可能。

海業の取組に関わるスペシャリストとの連携(当社繋がりあり)



4. サウンディング調査について

(1) 調査概要

※詳細は「資料5:サウンディング調査シート」をご確認ください。

- ・**サウンディング調査は2回実施予定**。※個別対話(8～9月)・意見交換会(10～11月)
- ・まずは幅広く**個別対話**を行い、参画の見込みがある企業とは別途**意見交換会**を設けて、**事業スキームの検討**に活用。

サウンディング調査の概要

調査対象

地元企業およびPPP/PFI事業経験のある企業

※事業を主体で担う可能性のある事業者

詳細は「資料6:サウンディング・ヒアリング調査候補先リスト」をご確認ください。

調査方法

直接訪問による調査 ※適宜WEBを活用

サウンディング調査のイメージ

【個別対話】事業への関心の有無の確認を目的

- | | |
|----------------|---------------|
| ① 導入機能に関して | ④ 対象事業の市場性の有無 |
| ② 運営(事業)範囲に関して | ⑤ 提供できる民間ノウハウ |
| ③ 事業期間に関して | |

【意見交換会】詳細を確認し、事業スキーム検討に活用することを目的

- | | |
|----------------|---|
| ① 事業スキームに関する要望 | ④ 収益性をあげるためのさらなる要望
(駐車場の収益化、追加すべき導入機能など) |
| ② リスク分担に関する要望 | |
| ③ コスト削減における提案 | |

サウンディング(サウンディング型市場調査)とは ?
地方公共団体が所有する**土地や施設の活用方法**について、
民間の事業者から広くアイデアや意見を聞くために行うもの。

事業発案

事業化検討

事業者選定

事業実施

民間事業者との対話
【サウンディング】

事業検討段階での**情報提供**による民間事業者への**理解促進**と
参入意欲向上を図るもの

この事業に民間事業者はどのくらい関心を持つのかな?

この事業での市場性を把握したい...



行政担当職員

公募条件の緩和は可能か...

他での活用事例を知りたい...



民間事業者

事業化に向けた課題やスケジュールを知りたい...

① 導入機能に関して

- ・本事業における望ましい導入機能 ・実現可能な事業アイデア
- ・提供可能なサービスや実施可能な事業 ・施設整備における課題

② 運営(事業)範囲に関して

- ・業務範囲(設計・建設・維持管理・運営の一括など)
- ・事業範囲(どこまで民間が担うのか) ・行政に対する支援や配慮事項

③ 事業期間に関して

- ・事業期間の妥当性 ・公募スケジュールに対する意見

④ 対象事業の市場性の有無

- ・市場性の有無(需要があるか) ・事業参画の可能性(市場としての魅力)
- ・事業に対する関心・所感 ・事業化に向けた課題・条件

⑤ 提供できる民間ノウハウ

- ・貴社の関連実績 ・提供できる専門的知見・技術
- ・類似事業での成功事例や運営ノウハウ ・施設整備・維持管理・運営手法に関する経験

4. サウンディング調査について

(2) 調査候補先

※詳細は「資料6:サウンディング・ヒアリング調査候補先リスト」をご確認ください。

- ・**地元企業**および**PPP/PFI事業の経験がある企業**を中心に**サウンディング調査**を実施。
- ・その他、**事業への参画や意見交換が期待できる事業者・団体**(テナント候補)に**ヒアリング調査**を実施。

サウンディング候補先:事業を主体で担う可能性のある事業者

【地元企業のサウンディング候補先】

一般社団法人みらいあさひのメンバー企業



阿部建設株式会社

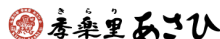


株式会社 楽天堂

みらいあさひ協議会のメンバー企業



Daiwa House



株式会社
良品計画



MUJI
無印良品



(株) ちばきん総合研究所



イオンテール株式会社

【PPP/PFI事業経験のあるサウンディング候補先】

グランピング、Park-PFI運営事業者など



フロンティアコンストラクションズパートナーズ㈱
【東京都中央区】

ex. 晴海ふ頭公園指定管理、流山流山市総合運動公園整備運営事業



株式会社R.project【千葉県鋸南町】
株式会社Recamp、株式会社ビーロー

ex. RECAMP勝浦、昭和の森フォレストビレッジ、BBQ管理運営 など

FOODISON 株式会社フーディソン【東京都中央区】

ex. 飲食店専用の生鮮品EC「魚ポチ」、
個人向け鮮魚セレクトショップ「Sakana bacca」など



UOPOCHI



sakana bacca

ヒアリング候補先:事業への参画や意見交換が期待できる、将来のテナント候補となり得る事業者・団体

【市内のヒアリング候補先】

- ・海匠漁業協同組合(各船団・青年部・遊漁船組合・漁業者など)
- ・飯岡釣船組合(釣船業者10社)・旭水産加工業協同組合(水産加工業者)
- ・旭青年会議所・旭市商工会(女性部・青年部)・旭市観光物産協会(飯岡支部)
- ・市内のホテル・旅館業者・市内の魚屋・市内の飲食店
- ・日本一身近な海づくり推進協議会(ぼるぼる) など

【市外のヒアリング候補先】

観光事業などコンテンツ機能を担う可能性のある企業



SDGs釣りツアー



公益財団法人
日本釣振興会
Japan Sportfishing Foundation

釣りイベント



DaiwaLease
太陽光発電



ジップライン

プレジャーボート

サウンディング・ヒアリングの候補先についてご意見があればお願いいたします！



5. 今後のスケジュール

(1) 協議会スケジュールおよびアジェンダ(案)

- ・次回、**第5回協議会**(計画骨子・サウンディング調査の途中経過報告など)は**10月中旬**ごろを予定。
- ・千葉工業大と連携し9月に**分科会でヒアリング**、11月の**産業まつり**で**アンケート**を実施予定。

2025(令和7)年						2026(令和8)年		
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
#4 ★	サウンディング①(個別対話) ← 先進地視察 分科会 ★(8/29) ★ →		サウンディング②(意見交換) ← #5 ★ → アンケート@産業まつり ★(11/9)			#6 ★		#7 ★



第4回	7月30日	●「旭市海業推進事業計画」の策定について(計画策定の背景・目的、旭市の地域特性および課題など) ●先進地視察について ●全国・県内の先進類似事例紹介 ●サウンディング調査について ●今後のスケジュール
—	8月29日	●先進地視察 ※千葉県安房(内房・南房総)エリア
—	9月中旬	●ヒアリング調査@分科会 ※千葉工業大と連携
第5回	10月中旬	●「旭市海業推進事業計画」骨子について(計画のビジョン、目標など) ●サウンディング調査(個別対話)の途中経過報告
—	11月9日	●アンケート調査@旭市産業まつり ※千葉工業大と連携
第6回	1月下旬	●「旭市海業推進事業計画」案について ●実施予定の海業の取組について(実施主体・時期、各事業のビジネスモデル、経済波及効果算出結果など) ●サウンディング調査の最終結果報告
第7回	3月上旬	●「旭市海業推進事業計画」の承認について



スケジュールおよびアジェンダ案についてご意見があればお願いいたします！

5. 今後のスケジュール

(2) ヒアリング(分科会)およびアンケート(旭市産業まつり)の実施 ※千葉工業大と連携

- ・**事業への参画や意見交換が期待できる事業者・団体**(テナント候補)に**ヒアリング調査**を実施。
- ・**飯岡漁港における現状把握(認知度・訪問目的や頻度)**を目的とした**アンケート調査**を実施。

※詳細は「資料7:ヒアリング調査シート」および「資料8:アンケート調査シート」をご確認ください。

ヒアリング調査

【調査目的】

飯岡漁港での**海業事業に対する関心(参画の有無等)**や**意見、飯岡地域の特性や課題**(特に水産業・観光業)を把握するため。

【調査対象】

- ・**事業への参画や意見交換が期待できる事業者・団体**
- ・**将来のテナント候補**となり得る事業者・団体

※詳細は「資料9:サウンディング・ヒアリング調査候補先リスト」をご確認ください。

【実施方法】

グループインタビュー形式

【実施日・実施場所】

9月中旬(分科会で実施)・場所未定

【主な設問項目】

- ・事業に対する**関心**
(**参画の有無**・やりたいこと)
- ・事業に対する**意見**(温度感・**要望**など)
- ・飯岡地域の**特性**や**課題**(水産業・観光業)



アンケート調査

【調査目的】

飯岡漁港における**現状把握(認知度・訪問目的や頻度)**のため。
市民・市内事業者の**海業で利用したい施設・機能**などを把握するため。

【調査対象】

- ・**市民** ※200人程度・市外の方を含む
- ・**市内事業者** ※産業まつり参加者
- ・**県立旭農業高校(食品科学科)の学生** ※実施を検討中

【実施方法】

直接質問および**WEB**による回答

【実施日・実施場所】

11/9(日)・旭市産業まつり会場内

【主な設問項目】

- ・飯岡漁港の**認知度(訪問可否)**
- ・飯岡漁港の**訪問目的や頻度**
- ・**海業で利用したい施設・機能** など



ヒアリングおよびアンケートについてご意見があればお願いいたします！